

第 1 号様式（その 1）（第 1 2 条関係）

特別地域内工作物の新（改、増）築許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 1 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における工作物の新（改、増）築の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	工作物の種類	
	敷地面積	
	規模	
	構造	
	主要材料	
	外部の仕上げ及び色彩	
	関連行為の概要	
	施行後の周辺の取扱い	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「目的」欄には、当該工作物を設ける目的及びその必要性を具体的に記入すること。
- 3 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 4 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 5 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、敷地造成、残土処理、工事中仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 6 「施行後の周辺の取扱い」欄には、跡地の整理、修景のための植栽等風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 7 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 8 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 2）（第 1 2 条関係）

特別地域内木竹の伐採許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 2 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における木竹の伐採の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
林 況	林種及び樹種	
	林 齢	
	森林面積	
	総蓄積（a）	
施 行 方 法	伐採種別	
	伐採樹種	
	伐採面積	
	平均樹齢	
	平均胸高直径	
	伐採材積（b）	
	伐採材積歩合 （b／a）	%
	関連行為の概要	
	伐採跡地の取扱	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「林種及び樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林、混交林の別及び天然林、人工林の別並びに主な樹種を括弧書で記入すること。
- 4 「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐等の別を記入すること。
- 5 「関連行為の概要」欄には、索道、林道、貯木場の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 6 「伐採跡地の取扱」欄には、伐採後の植栽計画（年次、樹種、施行方法等）等を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 7 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 8 森林施業以外の目的で申請する場合には、「林況」のかわりに「行為地及びその付近の状況」を記載する。また、「施行方法」については「伐採樹種」「伐採面積」「関連行為の概要」「伐採跡地の取扱」を記載することで足りるものとする
- 9 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 3） （第 1 2 条関係）

特別地域内木竹の損傷許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 3 号の規定により奈良県立
地域内における木竹の損傷の許可を受けたく、次のとおり申請します。

自然公園の特別

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及
び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の 状況		
施 行 方 法	損傷物の種類	
	損傷物の数量	
	損傷方法	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。
なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。
なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「損傷方法」欄には、使用器具の名称、損傷部分の別等を記入すること。
- 5 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - (4) 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 4）（第 1 2 条関係）

特別地域内鉱物の掘採（土石の採取）許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 4 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における鉱物の掘採（土石の採取）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	鉱物（土石）の種類	
	掘採（採取）量	
	掘採（採取）設備	
	土地の形状を変更する面積	
	掘採（採取）後の土地の形状	
	関連行為の概要	
	掘採（採取）跡地の取扱い	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「掘採（採取）方法」欄には、露天掘、坑道掘（横坑、たて坑、斜坑）等の別を記入すること。
- 5 「掘採（採取）量」欄には、容積（立方メートル）及び重量（トン）により掘採（採取）量を記入すること。
- 6 「掘採（採取）後の土地の形状」欄には、切羽跡階段状等掘採（採取）後の土地の形状について、具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 7 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、ズリ処理等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 8 「掘採（採取）跡地の取扱」欄には、跡地の整理、緑化の方法等、風致景観の保護のために行う措置及び跡地の用途を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 9 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 当該行為が鉱業法第63条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要
 - (3) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (4) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 10 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

第 1 号様式（その 5）（第 1 2 条関係）

特別地域内水位（水量）に増減を及ぼさせる行為許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 5 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における水位（水量）に増減を及ぼさせる行為の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	水位（水量）の増減の及ぶ範囲	
	水位（水量）の増減の原因となる行為・設備等	
	水位（水量）の増減の内容	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生、着生する動植物等周辺の状況を示す上で必要な事項及び現在の水位（水量）（一定の期間ごとに水位（水量）が異なる場合には、その期間別の水位（水量））を記入すること。なお、水量の単位は立方メートル毎秒とすること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「水位（水量）の増減の内容」欄には、申請行為による水位（最高水位、最低水位等）又は水量（取水量、放流量等）の変化を記入すること。なお、一定の期間ごとに水位（水量）の増減の内容が変わる場合には、その期間別に記入すること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 5 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 6）（第 1 2 条関係）

特別地域内広告物の設置等許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 6 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内におけるの許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	独立して設置する場合の敷地面積	
	広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所	
	規模及び構造	
	主要材料	
	色彩	
	表示の内容	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を、「 の許可」の箇所には、「広告物の設置の許可」「広告の工作物への表示の許可」等許可を受けようとする行為の種別を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すると。
- 4 「広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所」欄には、店舗の屋根、倉庫の壁面等、当該広告物を掲出又は表示しようとする工作物の種類と、掲出又は表示しようとする箇所を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 5 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 7）（第 1 2 条関係）

特別地域内物の集積（貯蔵）許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 7 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における物の集積（貯蔵）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	集 積（貯蔵）物の種類	
	集 積（貯蔵）方法	
	土地使用面積及び集積（貯蔵）する高さ	
	関連行為の概要	
	集 積（貯蔵）設備	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること
- 3 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、転石の除去等当該行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 5 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 8）（第 1 2 条関係）

特別地域内水面の埋立（干拓）許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 8 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における水面の埋立（干拓）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
（法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	埋立（干拓）面積	
	工事の方法	
	関連行為の概要	
	埋立（干拓）後の取扱	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「工事の方法」欄には、工事計画（時期、工種等）を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 5 「関連行為の概要」欄には、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 6 「埋立（干拓）後の取扱」欄には、埋立後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 7 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 8 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 9）（第 1 2 条関係）

特別地域内土地の形状変更許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 9 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における土地の形状変更の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	土地の形状を変更する面積	
	工事の方法	
	変更後の土地の形状	
	関連行為の概要	
	変更後の取扱	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を、添付図面に表示すること。
- 4 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 5 「変更後の取扱」欄には、土地の形状変更後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 6 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 7 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 1 0）（第 1 2 条関係）

特別地域内高山植物等の採取（損傷）許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 1 0 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における高山植物等の採取（損傷）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施行方法	採取（損傷）物の種類	
	採取（損傷）物の数量	
	採取（損傷）方法	
	関連行為の概要	
予定日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「採取（損傷）方法」欄には、使用器具の名称、採取（損傷）部分の別等を記入すること。
- 5 「関連行為の概要」欄には、採取した木竹以外の植物を再度植栽し、又は播種することを予定している場合に、その時期、場所等の詳細を記入すること。
- 6 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - (4) 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前
- 7 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 1 1）（第 1 2 条関係）

特別地域内植物の植栽（播種）許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 1 1 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における植物の植栽（播種）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
（法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	植栽（播種）物の種類	
	植栽（播種）面積	
	植栽（播種）物の数量	
	植栽（播種）方法	
	管理方法	
	関連行為の概要	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。
なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「植栽（播種）物の種類」欄には、植栽し、又は播種する植物の種類（変種である場合は、変種レベルまで）を記入すること。
- 5 「管理方法」欄には、植栽し、又は播種する植物が当該周辺の風致の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。
- 6 「関連行為の概要」欄には、特別地域内で採取した木竹以外の植物を再度植栽し、又は播種する場合に、採取した場所等の詳細を記入すること。
- 7 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 8 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 1 2）（第 1 2 条関係）

特別地域内動物の捕獲（殺傷）（動物の卵の採取（損傷））許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 1 2 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における動物の捕獲（殺傷）（動物の卵の採取（損傷））の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	動物（卵）の種類	
	捕獲（殺傷）（採取（損傷））物の数量	
	捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法」欄には、捕獲（殺傷）（採取（損傷））の方法、使用器具の名称等を記入すること。
- 5 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - (4) 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 1 3）（第 1 2 条関係）

特別地域内動物の放出（家畜の放牧）許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 1 3 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における動物の放出（家畜の放牧）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
（法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名）

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施 行 方 法	動物（家畜）の種類	
	放出（放牧）物の数量（頭数）	
	管理方法	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。
なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「動物（家畜）の種類」欄には、放出（放牧）する動物（家畜）の種類（亜種である場合は、亜種レベルまで）を記入すること。
- 5 「管理方法」欄には、放出（放牧）する動物（家畜）が当該周辺の風致の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。
なお、家畜にあつては、放牧面積、放牧施設及び放牧時期を記入すること。
- 6 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 7 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 1 号様式（その 1 4）（第 1 2 条関係）

特別地域内工作物等の色彩変更許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 1 4 号の規定により奈良県立 自然公園の
特別地域内における の色彩変更の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及
び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近 の状況		
施 行 方 法	色彩を変更する 工作物	
	色彩を変更する 箇所	
	現在の色彩	
	変更後の色彩	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を、「 の色彩変更」の箇所には「屋根の色彩の変更」、「壁面の色彩変更」等色彩を変更する工作物の箇所を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 5 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

1号様式（その15）（第12条関係）

特別地域内指定区域内への立入許可申請書

奈良県立自然公園条例第17条第3項第15号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内の奈良県知事が指定する区域内への立入許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施行方法	立ち入る者の人数及び氏名並びに期間	
	立ち入る経路又は範囲	
	立ち入る方法	
予定日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「立ち入る者の人数及び氏名並びに期間」欄には、申請者を含めた人数、全員の氏名及び立入り期間を記入すること。
- 5 「立ち入る方法」欄には、1日2回通行する、特定の場所に留まって調査を行う等、行為地内での活動状況、頻度等を記入すること。
- 6 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 7 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

第 1 号様式（その 1 6）（第 1 2 条関係）

特別地域内車馬（動力船、航空機）の使用（着陸）許可申請書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項第 1 6 号の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における車馬（動力船、航空機）の使用（着陸）許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所及び氏名
〔法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名〕

奈良県知事 殿

目 的		
場 所		
行為地及びその付近の状況		
施行方法	車馬（動力船、航空機）の種類及び数	
	使用（着陸）範囲及び面積	
	使用（着陸）方法	
予定日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

(注)

- 1 申請文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。なお、不用の文字は抹消すること。
- 2 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 3 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 4 「使用（着陸）方法」欄には、自動車を時速50キロメートルで1日2回1周させる等、行為地内での活動状況、頻度等を記入すること。
- 5 「備考」欄には次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

第 2 号様式（その 1）（第 1 4 条関係）

特別地域内行為着手済届出書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 3 項の規定により奈良県立自然公園の特別地域内における行為が規制されることとなった際、既に当該行為に着手していたので、同条第 5 項の規定により次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の住所及び氏名
(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名)

奈良県知事 殿

行為の種類	(該当する番号を○で囲むこと。) 1 工作物の新築、改築又は増築 2 木竹の伐採 3 木竹の損傷 4 鉱物の掘採又は土石の採取 5 水位又は水量の増減 6 広告物等の設置等 7 物の集積又は貯蔵 8 水面の埋立て又は干拓 9 土地の形状変更 1 0 高山植物等の採取又は損傷 1 1 植物の植栽又は播種 1 2 動物の捕獲、若しくは殺傷又は卵の採取、若しくは損傷 1 3 動物の放出又は家畜の放牧 1 4 色彩の変更 1 5 指定区域内への立入 1 6 車馬、動力船、航空機の使用、着陸
行為の目的	
行為の場所	
行為地及びその付近の状況	
行為の施行方法	
施行後の周辺の取扱い	
行為の完了の予定年月日	
備 考	

(注)

- 1 届出文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。
- 2 「目的」欄には、当該行為の目的及びその必要性を具体的に記入すること。
- 3 行為の施行方法については、行為の種類に応じて、次の表に掲げる事項を記載すること。

行為の種類	記載する事項
1 工作物の新築、改築、又は増築	1 工作物の種類 2 敷地面積 3 規模、構造 4 主要材料 5 外部の仕上げ及び色彩 6 関連行為の概要（支障木の伐採、支障となる動植物の除去、敷地造成、残土処理、工事用仮工作物の設置等） 7 工事施行後の周辺の取扱
2 木竹の伐採	1 林況（林種、樹齢、林齢、森林面積及び総蓄積） 2 伐採種別（主伐、皆伐、単木択伐、塊状択伐等） 3 伐採樹種（針葉樹林、広葉樹林、混交林、天然林、人工林の別並びに主な樹種） 4 伐採面積 5 平均樹齢 6 平均胸高直径 7 伐採材積 8 伐採材積歩合（伐採材積／総蓄積） 9 関連行為の概要（索道、林道、貯木場の設置等） 10 伐採跡地の取扱（伐採後の植栽計画（年次、樹種、施行方法等））
3 木竹の損傷	1 損傷物の種類 2 損傷物の数量 3 損傷方法（使用器具の名称、損傷部分の別等）
4 鉱物の掘採又は土石の採取	1 鉱物又は土石の種類 2 掘採又は採取の方法（露天掘、坑道掘、（横坑、たて坑、斜坑）等の別） 3 掘採又は採取量（容積（立方メートル）、重量（トン）） 4 掘採又は採取の設備 5 土地の形状を変更する面積 6 掘採又は採取後の土地の形状（切羽跡階段状等掘採（採取）後の土地の形状） 7 関連行為の概要（支障木の伐採、支障となる動植物の除去、ズリ処理等） 8 掘採又は採取後の周辺の取扱い（跡地の整理、緑化の方法等） 9 当該行為が鉱業法第63条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要
5 水位又は水量の増減	1 水位又は水量の増減の及ぶ範囲 2 水位又は水量の増減の原因となる行為、設備等 3 水位又は水量の増減の内容（申請行為による水位（最高水位、最低水位等）又は水量（取水量、放流量等）の変化）
6 広告物等の設置等	1 独立して設置する場合の敷地面積 2 広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所（店舗の屋根、倉庫の壁面等、当該広告物を掲出又は表示しようとする工作物の種類と、掲出又は表示しようとする場所） 3 規模及び構造 4 主要材料 5 色彩 6 表示の内容
7 物の集積又は貯蔵	1 集積（貯蔵）方法 2 土地使用面積及び集積（貯蔵）する高さ

	3 関連行為の概要 4 集積（貯蔵）設備
8 水面の埋立て又は干拓	1 埋立て又は干拓面積 2 工事の方法（工事計画（時期、工種等）） 3 関連行為の概要（支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等） 4 埋立て又は干拓後の取扱い（埋立後の用途、風致景観の保護のために行う措置）
9 土地の形状変更	1 土地の形状を変更する面積 2 工事の方法 3 変更後の土地の形状 4 関連行為の概要（支障木の伐採、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等） 5 変更後の取扱（土地の形状変更後の用途、風致景観の保護のために行う措置）
10 高山植物等の採取又は損傷	1 採取物又は損傷物の種類 2 採取物又は損傷物の数量 3 採取又は損傷方法（使用器具の名称、採取（損傷）部分の別等） 4 関連行為の概要（再度植栽し、又は播種することを予定している場合にあっては、その時期、場所等）
11 植物の植栽又は播種	1 植栽（播種）面積 2 植栽（播種）数量 3 植栽（播種）方法 4 管理方法（周辺の風致の維持に支障を及ぼさないための措置等） 5 関連行為の概要（特別地域内で採取した木竹以外の植物を再度植栽し、又は播種する場合にあっては、採取した場所等）
12 動物の捕獲、若しくは殺傷又は卵の採取、若しくは損傷	1 動物（卵）の種類 2 捕獲若しくは殺傷、又は採取物若しくは損傷物の数量 3 捕獲若しくは殺傷、又は採取の方法（使用器具の名称等）
13 動物の放出又は家畜の放牧	1 動物（家畜）の種類 2 放出又は放牧物の数量（頭数） 3 管理方法（周辺の風致の維持に支障を及ぼさないための措置及び家畜の放牧面積、放牧施設、放牧時期等）
14 色彩の変更	1 色彩を変更する工作物 2 色彩を変更する箇所 3 現在の色彩 4 変更後の色彩
15 指定区域内への立入	1 立ち入る者の人数及び氏名並びに期間（人数、全員の氏名及び立入り期間） 2 立ち入る経路又は範囲 3 立ち入る方法（行為地内での活動状況、頻度等）
16 車馬、動力船、航空機の使用、着陸	1 車馬、動力船、航空機の種類及び数 2 使用、着陸範囲及び面積 3 使用、着陸方法（行為地内での活動状況、頻度等）

4 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

5 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

6 「備考」欄には、次の事項を記入すること。

(1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

(2) 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

(3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日

付、番号及び付された条件

7 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 2 号様式（その 2）（第 1 4 条関係）

特別地域内非常災害応急措置届出書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 6 項の規定により奈良県立自然公園の特別地域内において非常災害のために必要な応急措置をしたので、次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の住所及び氏名
(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名)

奈良県知事 殿

行為の種類	(該当する番号を○で囲むこと。) 1 工作物の新築、改築又は増築 2 木竹の伐採 3 木竹の損傷 4 鉱物の掘採又は土石の採取 5 水位又は水量の増減 6 広告物等の設置等 7 物の集積又は貯蔵 8 水面の埋立て又は干拓 9 土地の形状変更 1 0 高山植物等の採取又は損傷 1 1 植物の植栽又は播種 1 2 動物の捕獲、若しくは殺傷又は卵の採取、若しくは損傷 1 3 動物の放出又は家畜の放牧 1 4 色彩の変更 1 5 指定区域内への立入 1 6 車馬、動力船、航空機の使用、着陸
行為の目的	
行為の場所	
行為地及びその付近の状況	
行為の施行方法	
施行後の周辺の取扱い	
行為の完了の予定年月日	
備 考	

(注)

- 1 届出文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。
- 2 「目的」欄には、当該行為の目的及びその必要性を具体的に記入すること。
- 3 行為の施行方法については、行為の種類に応じて、次の表に掲げる事項を記載すること。

行為の種類	記載する事項
1 工作物の新築、改築、又は増築	1 工作物の種類 2 敷地面積 3 規模、構造 4 主要材料 5 外部の仕上げ及び色彩 6 関連行為の概要（支障木の伐採、支障となる動植物の除去、敷地造成、残土処理、工事用仮工作物の設置等） 7 工事施行後の周辺の取扱
2 木竹の伐採	1 林況（林種、樹齢、林齢、森林面積及び総蓄積） 2 伐採種別（主伐、皆伐、単木択伐、塊状択伐等） 3 伐採樹種（針葉樹林、広葉樹林、混交林、天然林、人工林の別並びに主な樹種） 4 伐採面積 5 平均樹齢 6 平均胸高直径 7 伐採材積 8 伐採材積歩合（伐採材積／総蓄積） 9 関連行為の概要（索道、林道、貯木場の設置等） 10 伐採跡地の取扱（伐採後の植栽計画（年次、樹種、施行方法等））
3 木竹の損傷	1 損傷物の種類 2 損傷物の数量 3 損傷方法（使用器具の名称、損傷部分の別等）
4 鉱物の掘採又は土石の採取	1 鉱物又は土石の種類 2 掘採又は採取の方法（露天掘、坑道掘、（横坑、たて坑、斜坑）等の別） 3 掘採又は採取量（容積（立方メートル）、重量（トン）） 4 掘採又は採取の設備 5 土地の形状を変更する面積 6 掘採又は採取後の土地の形状（切羽跡階段状等掘採（採取）後の土地の形状） 7 関連行為の概要（支障木の伐採、支障となる動植物の除去、ズリ処理等） 8 掘採又は採取後の周辺の取扱い（跡地の整理、緑化の方法等） 9 当該行為が鉱業法第63条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要
5 水位又は水量の増減	1 水位又は水量の増減の及ぶ範囲 2 水位又は水量の増減の原因となる行為、設備等 3 水位又は水量の増減の内容（申請行為による水位（最高水位、最低水位等）又は水量（取水量、放流量等）の変化）
6 広告物等の設置等	1 独立して設置する場合の敷地面積 2 広告物を掲出又は表示する工作物の種類及びその箇所（店舗の屋根、倉庫の壁面等、当該広告物を掲出又は表示しようとする工作物の種類と、掲出又は表示しようとする場所） 3 規模及び構造 4 主要材料 5 色彩 6 表示の内容
7 物の集積又は貯蔵	1 集積（貯蔵）方法 2 土地使用面積及び集積（貯蔵）する高さ

	3 関連行為の概要 4 集積（貯蔵）設備
8 水面の埋立て又は干拓	1 埋立て又は干拓面積 2 工事の方法（工事計画（時期、工種等）） 3 関連行為の概要（支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等） 4 埋立て又は干拓後の取扱い（埋立後の用途、風致景観の保護のために行う措置）
9 土地の形状変更	1 土地の形状を変更する面積 2 工事の方法 3 変更後の土地の形状 4 関連行為の概要（支障木の伐採、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等） 5 変更後の取扱（土地の形状変更後の用途、風致景観の保護のために行う措置）
10 高山植物等の採取又は損傷	1 採取物又は損傷物の種類 2 採取物又は損傷物の数量 3 採取又は損傷方法（使用器具の名称、採取（損傷）部分の別等） 4 関連行為の概要（再度植栽し、又は播種することを予定している場合にあっては、その時期、場所等の詳細）
11 植物の植栽又は播種	1 植栽（播種）面積 2 植栽（播種）数量 3 植栽（播種）方法 4 管理方法（周辺の風致の維持に支障を及ぼさないための措置等） 5 関連行為の概要（特別地域内で採取した木竹以外の植物を再度植栽し、又は播種する場合にあっては、採取した場所等）
12 動物の捕獲、若しくは殺傷又は卵の採取、若しくは損傷	1 動物（卵）の種類 2 捕獲若しくは殺傷、又は採取物若しくは損傷物の数量 3 捕獲若しくは殺傷、又は採取の方法（使用器具の名称等）
13 動物の放出又は家畜の放出	1 動物（家畜）の種類 2 放出又は放牧物の数量（頭数） 3 管理方法（周辺の風致の維持に支障を及ぼさないための措置及び家畜の放牧面積、放牧施設、放牧時期等）
14 色彩の変更	1 色彩を変更する工作物 2 色彩を変更する箇所 3 現在の色彩 4 変更後の色彩
15 指定区域内への立入	1 立ち入る者の人数及び氏名並びに期間（人数、全員の氏名及び立入り期間） 2 立ち入る経路又は範囲 3 立ち入る方法（行為地内での活動状況、頻度等）
16 車馬、動力船、航空機の使用、着陸	1 車馬、動力船、航空機の種類及び数 2 使用、着陸範囲及び面積 3 使用、着陸方法（行為地内での活動状況、頻度等）

- 4 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- 5 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- 6 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - (3) 過去に奈良県立自然公園条例の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- 7 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

第 2 号様式（その 3）（第 1 4 条関係）

特別地域内行為届出書

奈良県立自然公園条例第 1 7 条第 7 項の規定により奈良県立 自然公園の特別地域内
において（木竹の植栽・家畜の放牧）行為をいたしたく、次のとおり届け出ます。

年 月 日

届出者の住所及び氏名
〔 法人にあつては、主たる事務所の所在地及
び名称並びに代表者の氏名 〕

奈良県知事 殿

行為の目的		
行為の場所		
行為地及びその 付近の状況		
行為の施行方法		
施行後の周辺の 取扱い		
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備 考		

- (注)
- 1 届出文の「奈良県立 自然公園」の箇所には、当該自然公園の名称を記入すること。
 - 2 届出文の「（木竹の植栽・家畜の放牧）」の箇所には、該当するいずれかに○をつけること。
 - 3 「目的」欄には、当該行為の目的及びその必要性を具体的に記入すること。
 - 4 「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
 - 5 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
 - 6 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (1) 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
 - (2) 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - 7 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。